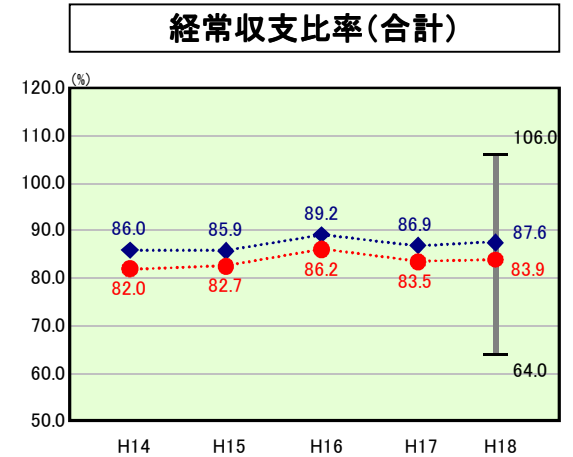


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

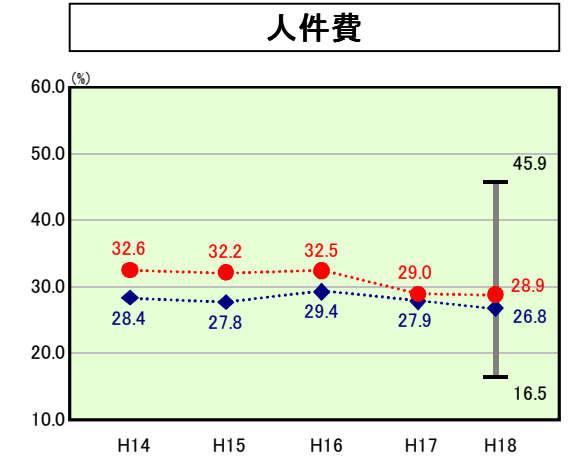
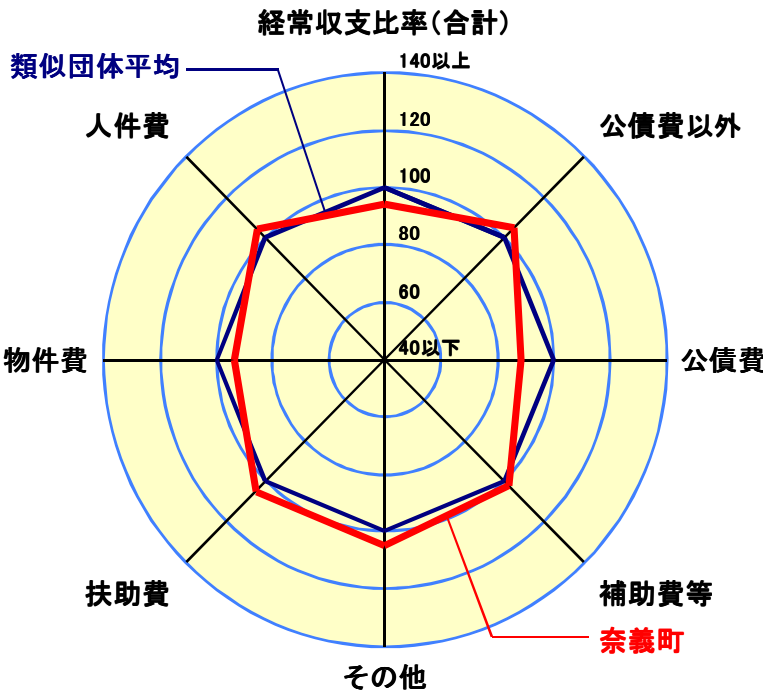
経常収支比率の分析



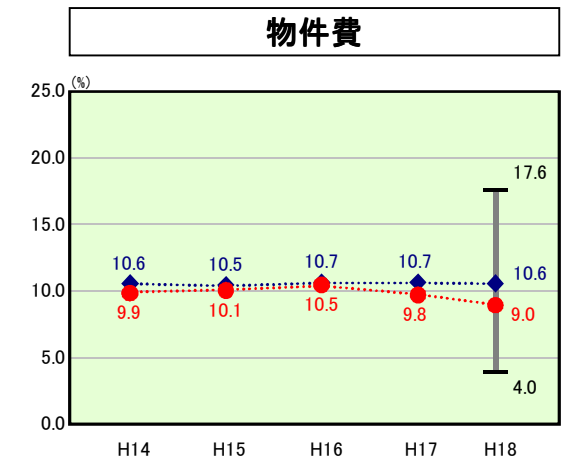
当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 T
類似団体内最小値 I

人口 6,613人(H19.3.31現在)
面積 69.54 km²
歳入総額 3,689,295 千円
歳出総額 3,379,758 千円

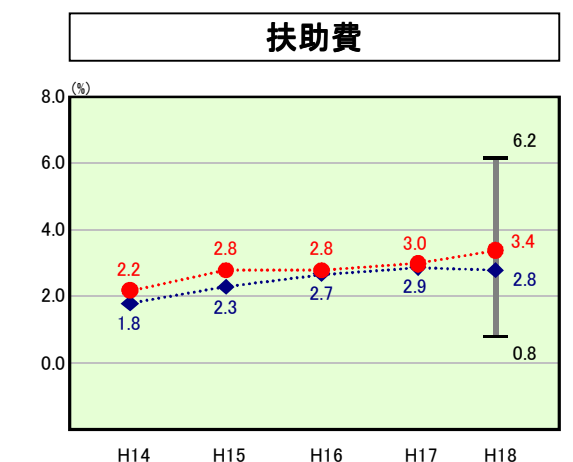
H18類似団体内順位 26/124
全国市町村平均 90.3
岡山市町村平均 92.3



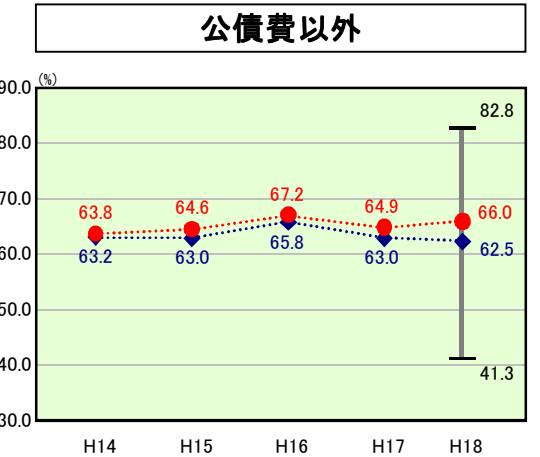
H18類似団体内順位 88/124
全国市町村平均 28.2
岡山市町村平均 28.2



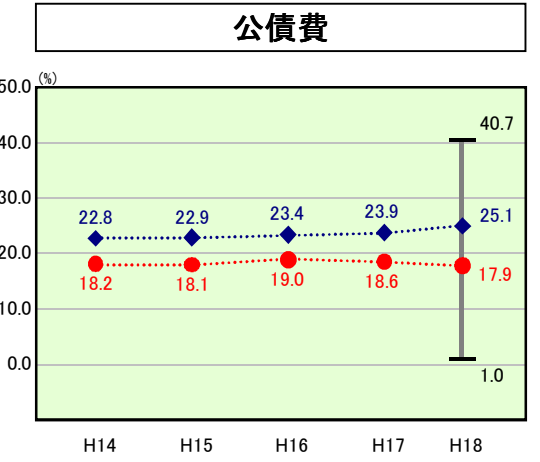
H18類似団体内順位 41/124
全国市町村平均 12.9
岡山市町村平均 11.8



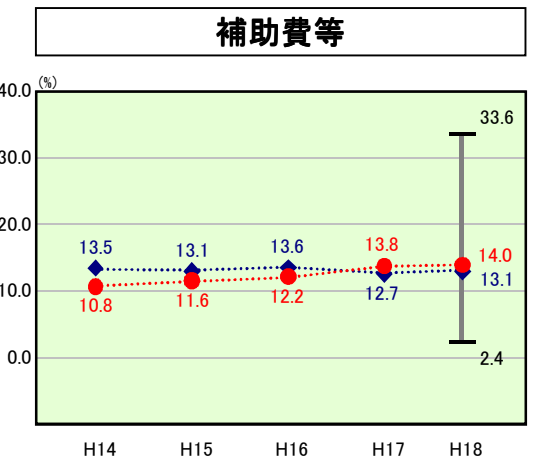
H18類似団体内順位 83/124
全国市町村平均 8.6
岡山市町村平均 8.6



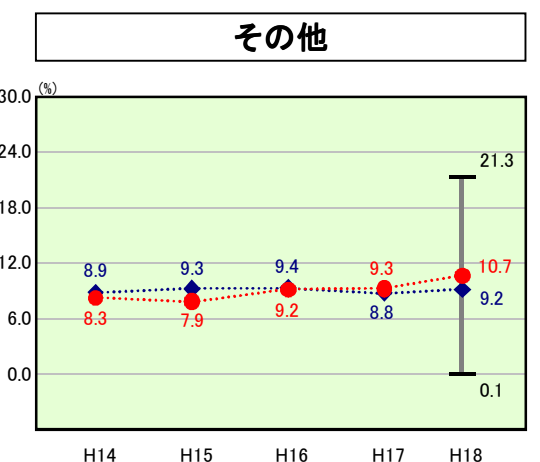
H18類似団体内順位 83/124
全国市町村平均 70.5
岡山市町村平均 70.2



H18類似団体内順位 12/124
全国市町村平均 19.8
岡山市町村平均 22.1



H18類似団体内順位 79/124
全国市町村平均 10.2
岡山市町村平均 7.6



H18類似団体内順位 87/124
全国市町村平均 10.6
岡山市町村平均 14.0

- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

経常収支比率： 財政力指数の分母となる基準財政需要額が年々減少していることで、結果的に類似団体の中でも高水準にあるが、引き続き税率などの向上に努め、安定した歳入確保を図る必要がある。

人件費： 勤奨退職者等の増及び人事院勧告による職員給与費の減で昨年度より減となっている。全国平均・類似団体平均と比較すると、やや高い傾向にあるのは、教育・民生部門の職員数によるものであり引き続き、現状に応じた適正な人員配置を行い見直ししていく。

物件費： 全体的な需用費の減及び民生費(委託料)の減により全国平均・類似団体平均を下回っている。今後も、経常経費の徹底した見直し等により、事務経費の節減に努める。

扶助費： 児童措置費(児童手当の年齢幅の拡充等)の増や単独独自の助成事業などにより、類似団体平均を上回っている。

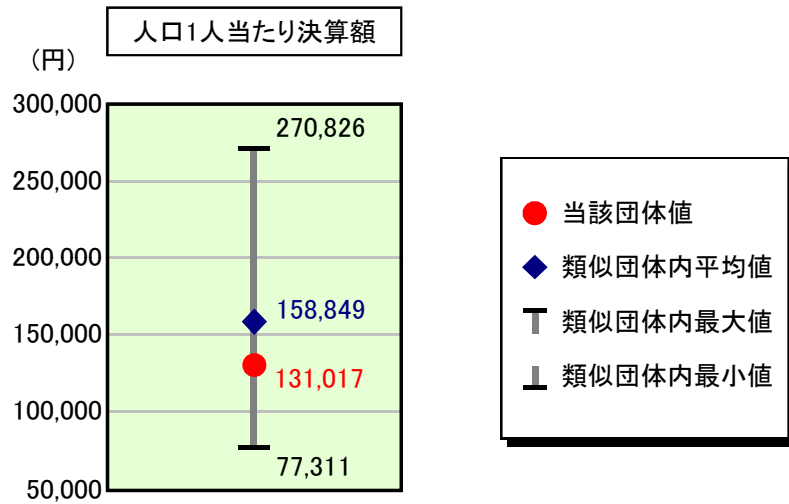
公債費： 地方債償還のピークを過ぎたため、全国平均・類似団体平均を下回っている。しかしながら、自然公園の整備・学校給食センター建設事業などの大型事業の償還も控えており、引き続き新規起債の発行を抑制していく必要がある。

補助費等： 上水道事業への繰出金の増などにより、補助費等が増となった。今後は、事業費の見直し等により一般会計からの繰出金の抑制を図るだけでなく、「費用対効果」を見極めた町独自の補助金の見直しを図り、経費の節減に努めていく必要がある。

普通建設事業費： 自然公園の整備・道路改良建設事業などの大型事業の終了などにより、普通建設事業費

歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



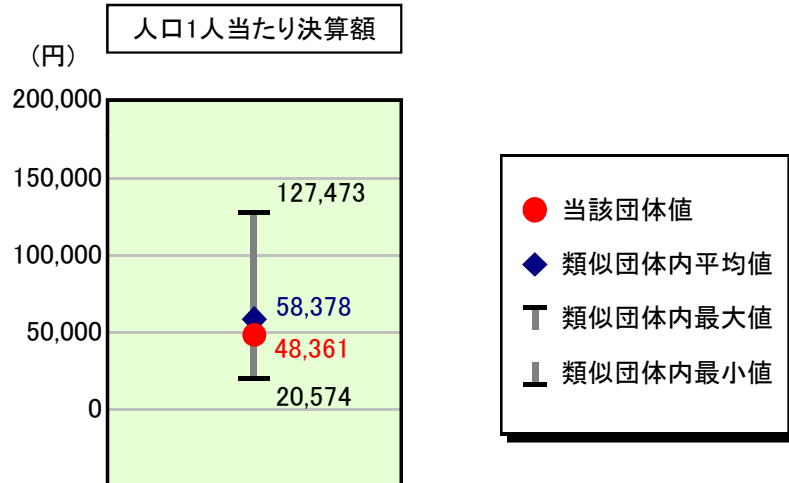
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	732,426	110,755	130,057	▲ 14.8
賃金(物件費)	54,544	8,248	9,321	▲ 11.5
一部事務組合負担金(補助費等)	97,662	14,768	20,485	▲ 27.9
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	2,670	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	5	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	42,417	6,414	4,916	30.5
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	25,025	3,784	3,780	0.1
▲退職金	▲ 85,658	▲ 12,953	▲ 12,385	4.6
合計	866,416	131,017	158,849	▲ 17.5

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	12.40	14.59	▲ 2.19
ラスパイレス指数	89.0	93.4	▲ 4.4

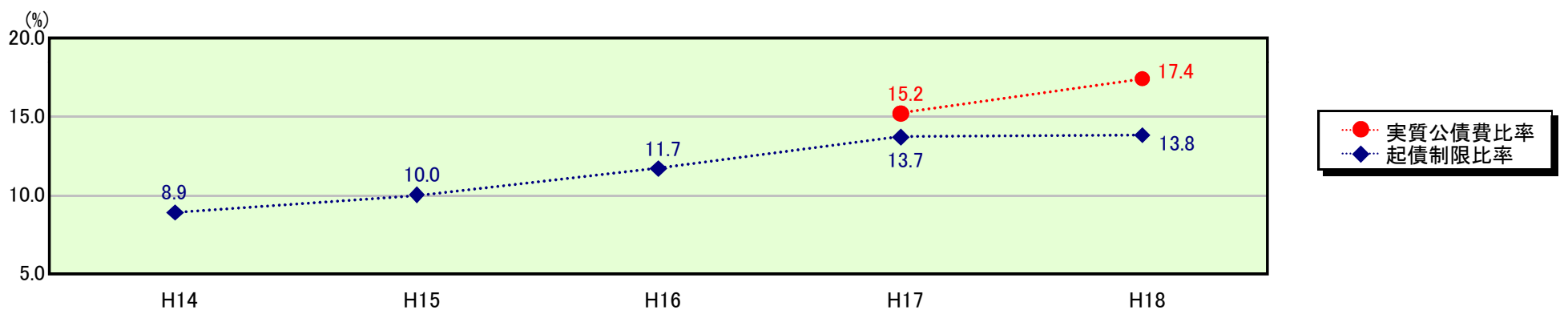
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	386,141	58,391	111,625	▲ 47.7
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	558	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	26,546	4,014	19,434	▲ 79.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	55,317	8,365	8,056	3.8
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	34,011	5,143	4,950	3.9
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	64	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 182,204	▲ 27,552	▲ 86,310	▲ 68.1
合計	319,811	48,361	58,378	▲ 17.2

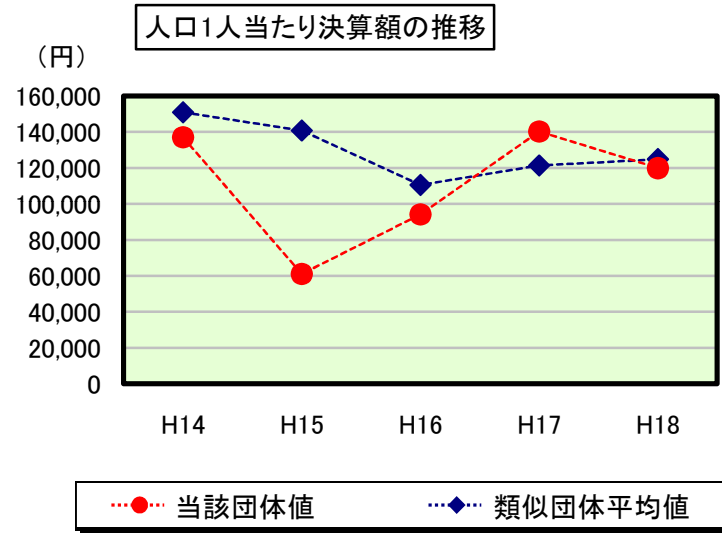
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

岡山県 奈義町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H14	933,620	136,955	▲ 16.7	150,968	▲ 5.4	▲ 11.3
うち単独分	260,741	38,249	▲ 47.9	84,256	▲ 6.8	▲ 41.1
H15	411,569	61,100	▲ 55.4	140,845	▲ 6.7	▲ 48.7
うち単独分	186,798	27,731	▲ 27.5	82,455	▲ 2.1	▲ 25.4
H16	630,481	94,200	54.2	110,575	▲ 21.5	75.7
うち単独分	214,815	32,095	15.7	68,815	▲ 16.5	32.2
H17	941,319	140,223	48.9	121,414	9.8	39.1
うち単独分	212,643	31,676	▲ 1.3	58,925	▲ 14.4	13.1
H18	792,685	119,868	▲ 14.5	124,895	2.9	▲ 17.4
うち単独分	354,794	53,651	69.4	61,345	4.1	65.3
過去5年間平均	741,935	110,469	3.3	129,739	▲ 4.2	7.5
うち単独分	245,958	36,680	1.7	71,159	▲ 7.1	8.8